



受講者募集

SUPPORT
CHINO CITY
MUSEUM OF ART

美術館について学び、考え、実践する講座を開講します。
鑑賞から一歩踏み出して、美術館やアート活動を
もっと深く知る機会となるでしょう。

茅野市美術館を 一緒に サポート しませんか。

きほん編(全4回)

2016年1月23日(土)、30日(土)、2月7日(日)、14日(日)

申込期限 **2016年1月21日(木)**

ひろがる編(全5回)

2016年2月20日(土)、25日(木)、27日(土)、3月2日(水)、5日(土)

申込期限 **2016年2月18日(木)**

募集人数 20名程度(先着順)

※はじめて受講される方を優先します。なるべく全回にご参加ください。

きほん編は全4回のうち3回以上、ひろがる編は全5回のうち4回以上参加された方には修了証を発行いたします。

参加費 **無料**(きほん編の第3回は、バス代 3,000円と入館料が必要となります。)

お申込み・お問合せ 茅野市美術館(茅野市民館内) tel.0266-82-8222

茅野市ミュージアム活性化事業

茅野市美術館を一緒にサポートしませんか+4

主催：茅野市ミュージアム活性化推進委員会

協力：NPO法人サポートC 美遊com.、【2/25、27】諏訪美術教育研究会

※当事業は文化庁「平成27年度 地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業」の補助事業です。



寿齢讃歌 -人生のマエストロ- 写真展X
サポーターが企画・制作を担当

対話による作品鑑賞会(矢崎博信展)
サポーターがファシリテーター(進行役)を担当

茅野市美術館の活動は地域へ広がっています。美術館活動やアートについて学び、体験してみませんか？



茅野市美術館と一緒にサポートしませんか+1 茅野市美術館と一緒にサポートしませんか+3
特別講座「旅するムサビ」がやってくる! 第2回「茅野市美術館サポーターの活動」
2013年1月／茅野市立米沢小学校 2015年2月／茅野市民館アトリエ

きほん編

2016年 1月23日(土) 13:30～16:00／茅野市民館アトリエ 第1回「美術館の仕事」

講師 徳永高志(茅野市民館コアアドバイザー)
前田忠史(茅野市美術館主任学芸員)

日本の美術館事情に詳しい徳永高志氏を迎え、当館学芸員とともに、美術館の業務とサポーターの仕事や可能性、当館の概要をお話します。

2016年 1月30日(土) 13:30～16:00／茅野市民館アトリエ 第2回「茅野市美術館サポーターの活動」

講師 NPO法人サポートC 美遊com.
太田智子(茅野市美術館学芸員)

茅野市美術館サポーター「NPO法人サポートC 美遊com.」の活動内容を紹介します。活動を体験してみましょう。

2016年 2月7日(日) 6:45～19:00予定／横浜美術館 第3回「他の美術館を見学しよう」

講師 関淳一(横浜美術館 教育普及グループ長)

バス代 3,000円 ※入館料は各自お支払いください。※茅野市民館で集合・解散となります。

横浜美術館の教育普及事業およびボランティア活動を中心とした横浜美術館の事業についてお話を伺います。

2016年 2月14日(日) 13:30～16:00／茅野市民館アトリエ 第4回「Seed Cardでアート体験！」

講師 太田三郎(美術家)

持ち物 植物の種子(草木や果物など)

「アート×コミュニケーション茅野#2」で講師をつとめる美術家・太田三郎氏によるワークショップ。種子(Seed)を入れたハガキ(Card)を手漉きでつくります。暮らしに潜むアートを体験してみましょう。

ひろがる編

2016年 2月20日(土) 13:30～16:00／茅野市民館アトリエ 第1回「もっと! 茅野市美術館／夢の企画を考えよう」

講師 小田久美子(アーツ前橋学芸員)、齋藤正恵(イルフ画館学芸員)
前田忠史(茅野市美術館主任学芸員)

講師を招き、美術館活動での事例を踏まえ、美術館の企画と、その考え方についてお話を伺います。

2016年 2月25日(木) 午前の部 10:20～12:30 午後の部 13:40～16:00／茅野市立玉川小学校(茅野市玉川3674) 第2回(特別講座)「旅するムサビ」がやってくる! in 茅野

講師 三澤一実(武蔵野美術大学教授)

ファシリテーター 武蔵野美術大学学生、信州大学学生(人文学部芸術コミュニケーション分野)
茅野市美術館サポーター(NPO法人サポートC 美遊com.)、市立岡谷美術考古館学芸員
諏訪市美術館学芸員、八ヶ岳美術館学芸員、茅野市美術館学芸員

作品出品者 武蔵野美術大学学生
地元作家: 安藤美香(水墨画家)、小川格(画家)、林遼(彫刻家)、矢島史織(日本画家)

小学生がムサビ生(武蔵野美術大学学生)と地元作家の作品を、ファシリテーター(進行役)と対話をしながら作品鑑賞をしている様子を見学します。講師による事前解説と、終了後に当日の作品鑑賞についての振り返りを行ないます。
※本講座のみの受講も可能です。要事前申込・先着各30名。

2016年 2月27日(土) 14:00～16:30／茅野市美術館 企画展示室 第3回(特別講座)「つながりをつくる～市民と学校、美術館の挑戦～」

講師 三澤一実(武蔵野美術大学教授)、杉浦幸子(武蔵野美術大学教授)
小林一博(茅野市立永明小学校教諭)

美術館は地域の文化づくりの拠点です。その美術館を市民はどのように活用したらよいのでしょうか。事例をもとに、美術館と学校、市民の協働について探ります。
※本講座のみの受講も可能です。申込不要・先着60名。

2016年 2月27日(土) 10:00～17:00／茅野市美術館 企画展示室 関連企画「旅するムサビ展 in 茅野」**入場無料**

茅野における「旅するムサビ」で出品された、ムサビ生と地元作家の作品を展示します。
※2月27日(土)11:00より親子を対象とした「ムサビ生と作品を見よう」を開催。参加無料。

2016年 3月2日(水) 19:00～21:00／茅野市民館 楽屋 第4回「美遊com.会を見学しよう」

茅野市美術館サポーター「NPO法人サポートC 美遊com.」は、ほぼ毎月一回、「美遊com.会」を開き、お茶を飲みながら活動の共有を行なっています。

2016年 3月5日(土) 13:30～16:00／茅野市民館 楽屋 第5回「夢の企画について話そう」

講師 辻野隆之(茅野市美術館長)、齋藤正恵(イルフ画館学芸員)

受講者の皆さんに、茅野市美術館で実現したい夢の企画をお話しいたできます。

「茅野市美術館」のある「茅野市民館」はどんなところ?



Photograph by Satoshi Asakawa

茅野市美術館は、蓼科、八ヶ岳高原から湧き出る清水を諏訪湖へ運ぶ上川の河畔に、1980年(昭和55年)7月5日に開館。2005年(平成17年)10月1日にJR茅野駅東口に開館した茅野市民館内に移転しました。茅野市民館は、美術館の他に、劇場・音楽ホール、図書室、レストランなど、さまざまな機能を合わせ持ち、利用する方によって

多様な使い道のある施設やスペースからなる、文化複合施設です。「市民一人ひとりが主人公になれる場」の理念のもと、建設計画から市民が直接参加してつくられました。JR茅野駅東口に直結した立地。さまざまな表現やアートに親しみ、文化をつくり、人々が集う、地域の交流拠点を目指しています。

施設案内

- 茅野市美術館 ※常設展示室、市民ギャラリー(企画展示室)
- マルチホール(780席) ■ コンサートホール(300席) ■ アトリエ
- スタジオ ■ 図書室 ■ イベントスペース ■ 中庭・東広場 ■ レストラン

茅野市民館

〒391-0002 長野県茅野市塚原一丁目1番1号
tel.0266-82-8222 fax.0266-82-8223

休館日 火曜日(火曜日が祝日の場合は、その直後の休みでない日)
年末年始(12月29日～1月3日)

● JR中央本線・茅野駅下車、東口直結 ● 中央自動車道・諏訪ICより車で約12分

www.chinoshiminkan.jp @chinoshiminkan chinoshiminkan

茅野市美術館サポーター「NPO法人サポートC 美遊com.」

「NPO法人サポートC」は、茅野市民館と協働し、茅野市民館とその利用者のサポートにあたっています。茅野市民館を活動拠点とし、文化活動や市民の交流を通じて、地域の文化度を高め心豊かなまちづくりに貢献することを目指して活動しています。同法人の美術館サポート部門が「美遊com.」です。

茅野市民館 友の会

茅野市民館主催の多彩な事業を「もっと知りたい・みたい」方のため、「茅野市民館 友の会」では会員のみなさんに特典をご用意しています。

【特典】 主催事業の入場料の割引／主催事業入場料の一般発売前の購入および予約／催し物案内ならびに情報紙(会報)の無料配布

【年会費】 個人会員 1,000円／家族会員 2,000円／団体会員 5,000円～15,000円

友の会、サポーターのお問合せ: NPO法人サポートC事務局(茅野市民館内)

tel.0266-82-8230(13:00～19:00 火曜休館)